

当面のスローガン

- 本年こそ「人権侵害救済法」を制定させよう！
- 狭山再審闘争の勝利をかちとろう！
- 続発する差別事件の糾弾を徹底しよう！



発行所

解放新聞和歌山支局

〒640-8314
和歌山市神前405-3
TEL 073-473-2301
FAX 073-473-2302

発行責任者
松本貞次

中澤敏浩委員長、永眠



2008年、荊冠旗であいさつする中澤委員長（ダイワロイネットホテル）

11月23日午後、中澤敏浩・県連執行委員長が逝去し、その訃報は組織内にとどまらず県内各界に大きな衝撃をあたえた。

いうまでもなく、中澤委員長は、半世紀間にわたって部落解放運動の再生と発展につくされてきた人で

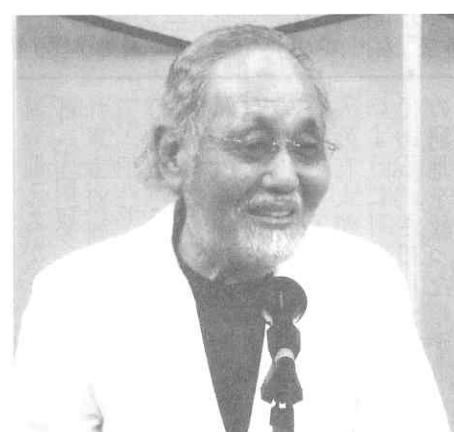
あつた。また、県政界をはじめ各界の多くの人びともも交友を広げ、多くの影響を与えてきた。

期しくも本年は、部落解放同盟和歌山県連再建40年にあたる。一部の政党に機関を占拠され、壊滅状態にあつた部落解放運動の再

建にむけ、同志とともに県内各地の大衆を組織するために奔走し、1969年に「企業連合会」を結成するとともに、1974年10月8日に「第19回県連大会」に成功させ、運動の再生を果たしてきた。その後、常に運動の最先頭に立ち、県

共闘会議や実行委員会の結成など広範な運動の広がりを実現するとともに、狭山をはじめ多くの闘争課題の前進を実現させてきた功績は語り尽くせない。また、厳しさと優しさに満ち溢れ

部落解放運動にささげた生涯

「人権の21世紀」の創造に向けて
「中澤敏浩君を励ます集い」

た人でもあつた。
今、道半ばで倒れた故・
中澤敏浩執行委員長の冥福
を心から祈るものである。